

小松節子の ハートフル メッセージ



ブルネイ駐日大使夫妻をお迎えして

ブルネイ・ダルサラーム国のハジ・シャブディン・ハジ・ムサ駐日全権特命大使が、マダム・ザイダ・ハジ・アブ・ハニファ夫人を伴って6月18日、東広島市を訪問され、弊社と弊社運営の保育園インターナショナルキッズコミュニティ(愛称イック)を見学されました。

した。弊社の事業にも興味を抱かれ今回の訪問となりました。

イックでは0歳児から5歳児までの保育を見ていただきました。大使夫妻は、音楽や運動を通して4カ国語を学ぶ子どもたちの姿に目を細められていました。また、午前7時から午後8時30分まで行っている保育時間の長さ

に、感銘を受けられていました。昼食は料亭・白龍湖の和食に舌鼓を打たれ、午後からは弊社のロボットセンターで弊社の事業について見学していただきました。

駐日大使を離任され帰国されましたが、大使からは「ブルネイで御社と一緒にできることを考えた」とおっしゃっていただいています。弊社の事業でブルネイの人たちのお役に立てるのか、それとも新しい事業をブルネイの人たちと立ち上げるのか、ブルネイを訪問して打ち合わせをすることを楽しみにしています。

今回のことを通じて人間関係の構築は、ビジネスに繋がることを改めて実感しました。(メントックワールド社長)

大使夫妻の弊社訪問が実現したのは、昨年6月に私が副会長を務める広島アセアン協会の設立10周年記念総会に、アセアン10カ国の駐日大使をお招きしたことがきっかけになりました。議長国のブルネイ大使はともフレンドリーな方で、打ち合わせを通じて人間関係を構築することができま

した。大使は6月末、



イックを見学するハジ・シャブディン・ハジ・ムサ駐日特命全権大使(後列右から3人目)と夫人のマダム・ザイダ・ハジ・アブ・ハニファさん(後列右から2人目)